

2026年4月1日

報道関係者各位

GMOペパボ株式会社

「ムームードメイン byGMOペパボ」、AIとの対話でWebサイトを自動生成できる『ムームーAIサイトエージェント』を提供開始 ～サイト制作から独自ドメインでの公開まで完結。工数削減とビジネスの加速を実現～

GMOインターネットグループのGMOペパボ株式会社(代表取締役社長:佐藤 健太郎 以下、GMOペパボ)が運営するドメイン取得サービス「ムームードメイン byGMOペパボ」(URL: <https://muumuu-domain.com/>)は、AIとの対話でWebサイトを自動生成できる新オプション『ムームーAIサイトエージェント』を、2026年4月1日(水)より提供開始します。

本オプション利用により、デザインやコーディングなどのWebサイト制作の専門知識がなくても、AIとの会話形式の質問に答えるだけで、デザインとコンテンツをAIが自動で提案・生成し、高品質なWebサイトを手軽に制作・更新することができます。



【『ムームーAIサイトエージェント』オプション概要】

『ムームーAIサイトエージェント』は、AIとの対話を通じてWebサイトの構成策定から制作までを完結できる、「ムームードメイン byGMOペパボ」のオプションサービスです。

「ムームードメイン byGMOペパボ」のアカウントをお持ちであれば、ドメインをお持ちでない方もすぐに利用できます。

また、新規にドメインを取得する場合はもちろん、すでに「ムームードメイン byGMOペパボ」で取得・管理しているドメインや、他社サービスで取得・管理しているドメインをそのままWebサイト制作に利用することも可能です。

ドメインをセットで取得した場合には、ドメイン管理からサイト公開までをワンストップで完結できます。

利用の際は本サービスの管理画面から起動し、事業内容・強み・サイトの目的といったAIからの質問に回答するだけでWebサイトの制作が行えます。ヒアリング内容に基づき、最適なデザインとコンテンツをAIが自動で生成します。

Webサイトの公開後の修正は、AIとの対話、またはユーザー自身による直接編集に対応しており、細部まで調整が可能です。Webサイト上でのこだわりや、最新情報に即座に対応したいといったニーズに応えます。

サイトは、スマートフォンやPCなど、閲覧するデバイスに合わせてレイアウトが自動で調整されるため、

どのような環境でも品質を保ったまま公開が可能です。

提供開始日	2026年4月1日(水)
料金プラン	スタンダードプラン 2,200円(月額・税込) *10日間無料でお試し利用が可能
詳細URL	https://muumu-domain.com/ai-site-agent



【提供開始の背景】

近年、AI技術の進化やデジタルツールの普及により、情報発信やサービス立ち上げ、コンテンツ制作などを短期間で実現できるようになり、ビジネスの展開スピードはこれまで以上に加速しています。一方で、個人事業者やスモールビジネスを展開する企業の多くは、労働力不足やIT人材育成などのリソース不足^(※1)という課題に直面しています。

特に、Webサイトの制作にはデザインやコーディングなどの専門知識が不可欠であるにもかかわらず、十分なリソースがないためにWebサイトの更新が間に合わない、作り込みが不十分だという事業者も少なくありません。

GMOペパボは、AIで問い合わせ対応を効率化する「GMO即レスAI」(URL: <https://sokuresu.ai/>)の提供や、「ムームードメイン byGMOペパボ」でドメイン取得と同時に、Google が提供する生成AI Gemini が使える Google Workspace の販売を開始するなど^(※2)、AIでビジネスの利便性および生産性を高めるサービスを拡充しています。

また、2023年4月には、「ロリポップ！レンタルサーバー byGMOペパボ」にAIによるWebサイト制作補助機能のβ版を実装するなど、AIを活用したWebサイト制作の簡略化にかねてより取り組んでまいりました。^(※3)

この度、「ムームードメイン byGMOペパボ」に『ムームーAIサイトエージェント』をオプション追加することで、インターネットを介した多様なアウトプットの活動支援と、ビジネスにおける生産性のさらなる向上に貢献します。

(※1) 出典：中小企業庁「中小企業白書 2025」

(URL: https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2025/chusho/b2_1_4.html)

(※2) プレスリリース:「「ムームードメイン byGMOペパボ」、「Gemini」も活用できる Google Workspace の販売を2/3(月)より開始 ～ドメインとビジネスツールを連携した業務効率化を提案～」

(URL: <https://pepabo.com/news/press/202502031400/>)

* Gemini、Google Workspace、Google Meet、Google ドキュメント、Google スプレッドシート、Gemini CLI、Google ドライブおよび Gmail は、Google LLC の商標です。

(※3) プレスリリース：「GMOペパボ、AI活用の第二弾としてWebサイトを自動作成しワンストップ公開できる機能などを提供開始」

(URL : <https://pepabo.com/news/press/202304051300/>)

* 2026年現在は当該機能の提供を終了しております

【今後の展望】

本機能は「ムームードメイン byGMOペパボ」にとどまらず、GMOペパボが運営する「ロリポップ！レンタルサーバー byGMOペパボ」への展開も予定しております。

その先駆けとして、2026年3月9日(月)には「ロリポップ！レンタルサーバー byGMOペパボ」において、Gemini CLI などのAIエージェントが生成したサイトをロリポップサーバーへ自動デプロイする『ロリポップ AIエージェント Skills』(URL : <https://lolipop.jp/ai/skills/>) を公開しました。

AIエージェントの登場により、「ソフトウェアを人が使う時代」から「ソフトウェアをAIが使う時代」へとという大きな転換を迎えています。

GMOペパボは、Webサイト制作・運用のプラットフォームといった、既存サービスの提供にとどまらず、「AIがユーザーのパートナーとして自律的に働くインフラ」を提供することで、人類のアウトプットを加速させ、自身の表現やビジネスに集中できる社会の実現を目指しております。

この方針のもと、「ムームードメイン byGMOペパボ」をはじめとする、ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業全体において、AIソリューションの開発に邁進してまいります。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ペパボ株式会社

コーポレートコミュニケーション室

広報チーム 品田

E-mail : pr@pepabo.com

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PRチーム 倉田

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMOペパボ株式会社】 (URL : <https://pepabo.com/>)

会社名	GMOペパボ株式会社 (東証スタンダード 証券コード : 3633)
所在地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 佐藤 健太郎
事業内容	■ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業 ■EC支援事業 ■ハンドメイド事業
資本金	2億6,222万円

【GMOインターネットグループ株式会社】 (URL : <https://group.gmo/>)

会社名	GMOインターネットグループ株式会社 (東証プライム 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	持株会社（グループ経営機能） ■インターネットインフラ事業 ■インターネットセキュリティ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50億円